

## — 編集後記 —

平成 27 年の「暁映ゆる」24 号を編集できました。

本号は、前号 23 号と同様に写真のページがあります。学歌斉唱の写真は、正確には学歌斉唱する前の様子です。本号も、少しでも広島県支部総会の様子が伝わればうれしく思います。

総会、懇親会は昨年と同様に円卓で行いました。今年はゆったりとした配置をとることができました。

そして、今回も平成 27 年を振り返ってみます。まず、最初に挙げたい平成 27 年の出来事と言えば、ノーベル医学生理学賞に大村智北里大学特別荣誉教授、ノーベル物理学賞に梶田隆章東京大学教授が受賞されたことです。

特に大村智先生の受賞は特に印象深い出来事でした。受賞発表が報道されたとき、一般マスコミを含め、大村先生の業績を知っている人はとても少なかつたのではないかと考えています。私が知ったのは、2012 年に出版された、馬場錬成氏の著書「大村智」を読んだからです。その後、イベルメクチンについては、マスコミに取り上げられたおかげか、患者さんから体が痒いので「いりべめちゃん」を処方してほしいと言われたほどです。

大村先生の人生について印象深いことは、農家の手伝いをしたことが、その後の研究生生活スタイルを決めたこと、研究結果を英語で世界に発信すること、研究は経営と同じであるということでした。

世界的な話題として私が関心を持ったのは、IS (Islamic State) が後藤健二氏を殺害した動画を配信し、11 月 14 日にパリで同時多発テロを起こしたことです。イスラム国とか IS (Islamic State) とか表現が複数ありました。メディアリテラシーとして、複数の情報を比較して考えないといけない一つの例です。ただ、イスラム教が危険な宗教だと、結論付ける論調があり、イスラム教を知らない人が誤解を招いてしまうと思いました。

今年は、太平洋戦争終結から 70 年でした。安倍談話が閣議決定されました。また、広島では被爆 70 年の式典が行われました。被爆体験の風化の問題が私は気になっています。

その同じ年に、安保法案が参議院で可決成立しました。「安全保障政策に大きな転換期を迎えました」とマスコミは型通りの表現をしていますが、この評価は将来に委ねられることとなります。

今年も、去年と同様に災害が起こりました。5 月に鹿児島県口永良部島で噴火が、箱根山の噴火が発生しました。また、9 月に台風 18 号などの影響で鬼怒川が決壊し、茨城県、栃木県、宮城県合わせて 8 人死亡という惨事が発生しました。

スポーツの話題も取り上げたいと思います。9 月にラグビーワールドカップ日本が世界ランク 3 位の南アフリカを破り、日本開催を事実上決定したという話題がありました。五郎丸選手の人気は特に目立ち、ラグビー観客数の増加がありました。来年も続くでしょうか。

東京オリンピックの話題もありました。9 月の五輪エンブレム使用中止の決定です。使用中止したあのエンブレムがどのように決定されたのか興味があります。私が想像するのは、一部の人にすべて委ねることの弊害かと思っています。どの組織も、集団も同じ問題を抱えていると思います。無関心、無視しておくことは簡単で楽ですが、他人に任せっぱなしにしておくことが、その後どうなるかがよくわかる事例でした。

とりとめもなく平成 27 年を振り返ってみました。今号もようやく発行できました。平成 27 年に発送するようにしたため、一人で編集、印刷しました。なるべく、原文のまま載せています。他の支部と比べて、手作り感のある冊子となりました。簡単でもよいので、近況報告などご意見、メッセージなどをいただければ幸いです。

平賀正文 (学 38 期)

# 暁映ゆる

第 24 号

発行責任者 小野誠治

編集者 平賀正文

## — 巻頭挨拶 —



支部長 小野誠治 (学 28 期)

仁泉会広島県支部の皆様、支部長の小野です。寒さも厳しくなり、今年も残り少なくなり、皆様方におかれましては、診療にプライベートに多忙な日々をすごされていると思います。

先日、東京に行く機会があり、国立近代美術館に行ってきました。藤田嗣治の所蔵作品の展示があり見てきました。数匹の猫の絵と、大きな戦争画(アッツ島、ガダルカナル島の白兵戦)の迫りに圧倒されました。たまには絵画の鑑賞もいいもんだと考えている今日この頃です。

さて、仁泉会広島県支部では、5 月 28 日に支部総会をおこないました。総会では、開業医会費の増額を認めて頂きました。ありがとうござ

ざいました。その後、楠本病院名誉院長 飯島崇史先生に「死体検案について」の講演をして頂きました。その後懇親会で楽しい時間をすごしました。出席者は 16 名でした。また 4 月 26 日にゴルフコンペを参加者 8 名で開催しました。来年の総会は、6 月 11 日に仁泉会副理事長の安藤先生をお招きして講演をしてもらう予定です。多くの先生方の出席をお願いします。

仁泉会の理事として理事会に 5 回出席しました。仁泉会では、支部活動の活性化をめざしており、各地で懇親会を開いています。昨年は関東地方懇親会を開催し盛会であり、空席であった関東地方の理事に酒谷 薫先生が決まり来年も関東地区懇親会が開催される予定です。今年 3 月 7 日に高松で四国地方懇談会が行われ、31 名が出席し盛会でした。仁泉会からは、河野理事長、安藤副理事長、私、大学より植木理事長、竹中学長が出席しました。来年は九州、滋賀県で開催予定です。それから学歌の CD が完成しました。グリークラブの合唱で録音がすみ、来年には各支部に配布される予定です。

仁泉会総会は、5 月 31 日にグランヴィアホテル大阪で行われました。出席者は例年と同じく出席者は少なめでさびしいかんじでした。今年 5 月 29 日に京都ホテルオークラで開かれます。広島県支部の皆さまふるって参加して下さい。

最後に、来年は新年会を企画しています。こちらにも、参加をお願いします。

—平成27年

仁泉会広島県支部総会報告—



幹事 清水 泉(学28期)

平成27年6月13日(土)18時30分より、ANAクラウンプラザホテル広島において、平成27年仁泉会広島県支部総会を行いました。

出席者(敬称略)は、大崎洲(学12期)、平田忠範(学19期)、豊田秀三(学22期)、灰塚隆敏(学23期)、松野堅(学23期)、飯島崇史(学25期)、小野誠治(学28期)、清水泉(学28期)、岡東周一郎(学31期)、伊達幸生(学32期)、中崎育明(学34期)、貞岡達也(学35期)、湯川修(学36期)、平賀正文(学38期)芳谷伸洋(学45期)、谷充理(学50期)の支部会員16名でした。

谷幹事の司会で支部総会が始まり、まず、小野支部長(仁泉会理事)より開会の挨拶と仁泉会理事としての活動状況を話され、その後、この1年間に物故会員になられた学7期の長尾澄雄先生に対しまして黙祷いたしました。さらに岡東幹事より会計報告、清水より監査報告

があり、また、開業医年会費の増額の件も総会で承認されました。

総会後の特別講演では、灰塚前支部長に座長を御願いし、支部会員でもある学25期の飯島先生に「死体検案について」という演題で御講演いただきましたが、飯島先生は、福山市の警察協力医を平成10年より長年にわたり務められ、約430件もの死体検案をされており、昨年、広島県警本部長表彰などを受けられました。内容は、死因の究明、死後経過時間の推定の重要性和困難さ、検案料の問題、A iは必要だがその結果をうのみにする危険性、異状死への対応の仕方、さらに死体検案の自験例について御話されました。今後在宅死が増加し、検案をする機会が増加するものと思われます。一部の地域で死体検案を輪番制にしたと聞きます。支部会員も死体検案を依頼されたことがある方が多く、非常に参考になる御講演でした。

講演会終了後、その場で集合写真を撮り、伊達幸生幹事の司会で懇親会を行いました。まず、会員慶事としまして、米寿の谷川篤朗先生(学2期)と津村暁先生(学3期)、傘寿の大崎洲先生(学12期)、古希の木曾昭彦先生(学22期)が紹介されました。慣例に従い、米寿と古希の3人の先生に記念品が贈呈されます。いつまでも御元気で、活躍されることを願っております。宴席中、中崎幹事より4月26日に東広島市の東映CCで行われましたゴルフコンペの成績発表をしていただき、さらに出席支部会員の自己紹介と近況報告などで大変盛り上がりしました。

最後に、恒例となりました学歌を全員で肩を組み斉唱し、盛況のうちに、21時35分に終了しました。

大阪医科大学仁泉会広島県支部平成26年度会計報告

(自平成26年4月1日～平成27年3月31日)

収入	支出	残高
前年度繰越金 253,983		253,983
年会費	総会費用(平成26年6月14日、ANAクラウンプラザホテル)	
勤務医会費(40名) 200,000	宴会費 331,818	
開業医会費(12名) 37,000	ゴルフの会への援助 22,000	
総会会費 353,000	会員慶弔費 56,892	
開業医 15,000 X 16	古稀お祝い 26,892	
勤務医 10,000 X 6	香典 30,000	
幹事会会費 258,000	幹事会費用 301,000	
銀行利息 66	銀行手数料 4,540	
小計 848,066	716,250	131,816
総計 1,102,049	716,250	385,799

平成27年4月1日

会計担当 岡東 周一郎

会計監査 清水 泉

大阪医科大学仁泉会広島県支部幹事

大阪医科大学 支部長 仁泉会理事	小野誠治 (学 28 期)	Tel		Fax	
顧問	平田忠範 (学 19 期)	Tel		Fax	
幹事	灰塚隆敏 (学 23 期)	Tel		Fax	
幹事	松野 堅 (学 23 期)	Tel		Fax	
幹事	清水 泉 (学 28 期)	Tel		Fax	
会計	岡東周一郎 (学 31 期)	Tel		Fax	
幹事	伊達幸生 (学 32 期)	Tel		Fax	
幹事	中崎育明 (学 34 期)	Tel		Fax	
幹事	貞岡達也 (学 35 期)	Tel		Fax	
総務	平賀正文 (学 38 期)	Tel		Fax	
幹事	長尾光史 (学 44 期)	Tel		Fax	
幹事	芳谷伸洋 (学 45 期)	Tel		Fax	
幹事	谷 充理 (学 50 期)	Tel		Fax	

平成 26 年大阪医科大学仁泉会広島県支部総会・懇親会出席者



前列左から (敬称略)  
 大崎洲 (学 12)、飯島崇史 (学 25)、小野誠治 (学 28) 平田忠範 (学 19)、豊田秀三 (学 22)  
 中段  
 清水泉 (学 28)、中崎育明 (学 34)、松野堅 (学 23)、灰塚隆敏 (学 23)  
 後段  
 岡東周一郎 (学 31)、湯川修 (学 36)、平賀正文 (学 38)、伊達幸生 (学 32)、芳谷伸洋 (学 45)、  
 貞岡達也 (学 35)、谷充理 (学 50)

## 平成26年大阪医科大学仁泉会広島県支部懇親会にて



## — 業務日誌 —

**平成27年3月12日(木)**: 第1回幹事会(小野誠治、清水泉、岡東周一郎、伊達幸生、中崎育明、貞岡達也、平賀正文、長尾光史、谷充離出席)を「シサール」(タカタビル4階)で開催した。理事会報告、「暁映ゆる23号」発送報告された。

総会を6月13日土曜日にANAクラウンプラザホテルカメラにて行い、その後仁泉会広島県支部会員飯島崇史先生のご講演と懇親会を開催することを決定した。ゴルフは、気候が良い時期に行うことに変更し、4月26日に東映ゴルフクラブで行うことを決定した。

広島県支部会計上、繰越金が減少し、平成26年総会までの収支が単年度で赤字になったことが報告された。今後の活動を考慮して検討したところ、開業医年会費を2,000円増額することを総会に提案することに決定した。

**平成27年4月13日(月)**: 平成27年大阪医科大学仁泉会広島県支部総会開催通知を会員に往復はがきで発送した。

**平成27年4月26日(日)**: 東映ゴルフクラブでゴルフコンペを開催し、ミーティングも行った。

**平成27年5月28日(木)**: 第2回幹事会(小野誠治、灰塚隆俊、清水泉、岡東周一郎、伊達幸生、中崎育明、貞岡達也、平賀正文、谷充理出席)を「シサール」(タカタビル4階)で開催した。理事会報告、ゴルフコンペ報告、総会参加人数の報告があった。

総会、講演会、懇親会について協議し、会員慶事の報告により、会則に基づいて記念品を贈呈することを決定した。

**平成27年6月13日(土)**: 平成27年度仁泉会広島県支部総会並びに懇親会を、広島ANA

クラウンプラザホテル4階カメラにて開催した。

総会は、物故会員への黙祷、支部長からの報告、会計・監査報告を行った。そして、開業医年会費の増額の件について承認された。

続いて、飯島崇史先生(学25期)による「死体検案について」の講演を拝聴した。

その後、懇親会を開催した。会員慶事紹介、ゴルフコンペ成績発表があり、出席会員の自己紹介と近況報告があった。最後に参加者全員で学歌を斉唱した。出席者16名であった。

**平成27年10月8日(木)**: 第3回幹事会(小野誠治、平田忠範、松野 堅、岡東周一郎、伊達幸生、中崎育明、貞岡達也、平賀正文、芳谷伸洋)を「シサール」(タカタビル4階)で開いた。仁泉会理事会報告、広島県支部総会の報告、参加者集合写真と総会記を仁泉会本部へ電子メールで送信したことを報告し、「暁映ゆる」24号の件について協議した。平成28年仁泉会広島県支部総会の日時、場所について協議をおこなった。

**平成27年11月12日(木)**: 第4回幹事会(小野誠治、松野堅、岡東周一郎、伊達幸生、中崎育明、平賀正文、長尾光史、芳谷信洋)を「シサール」(タカタビル4階)で開催した。仁泉会報告、「暁映ゆる」第24号について、来年の広島県支部総会開催につき協議した。

**平成27年12月30日(水)**: 「暁映ゆる」24号印刷発送した。(平賀)

— 会員からのお便り —

米寿を迎えられた谷川篤朗先生、津村暁先生、古稀を迎えられた木曾昭彦先生に記念品をお送りしました。谷川先生よりお返事を頂き、木曾昭彦先生よりお便りをいただきましたので、ご紹介いたします。(平賀)

谷川 篤朗 (学2期)

先日は米寿祝のご高配を戴きありがとうございました。

小生 [ ] のため寄稿はむりかと思えます。大変悦んでいたお伝えください。

木曾 昭彦 (学22期)

この度は、古稀のお祝いを頂き、誠に有難うございます。

私も来年遂に70歳になります。

仁泉会広島支部の会合には、最近、すっかりご無沙汰を致しており、申し訳ありません。仁泉会広島支部の諸先生方、特に平田先生には学生時代から懇意にして頂き、誠に感謝しております。

皆様の今後ますますのご活躍と、ご健康をお祈り致すとともに、御礼とさせていただきます。

懇親会最後は学歌斉唱をしました





—仁泉会広島支部ゴルフの会—

白川重雄 (学 43)

この度は荣誉ある仁泉会広島県支部ゴルフコンペにおきまして思いもよらず私などが優勝をさせていただきましたこと、あらためまして一緒にラウンドしていただきました大崎先生、梶川先生、中崎先生に厚く御礼を申し上げます。大変恐縮しております。

私は平成 6 年母校を卒業後(コンペ参加の津田先生と同期)、母校整形外科学教室に入局、その後平成 12 年 契機に山口県内に療養型病院をもつ医療法人社団生和会を継承いたしました。また平成 25 年 3 月からはご縁があつて広島県内にある医療法人健応会を引き継ぐことになりました。

広島に参つて最初にご挨拶に伺つた清水先生(呉市)からのご紹介で仁泉会広島県支部総会に参加させていただき、総会では自己紹介をさせていただき時間をいただきました。大勢の先生方の前で、またサッカー部の大先輩の先生方もおられる前で大変緊張しましたが、とても温かく迎えていただいたことを昨日の様に思い出されます。

以来広島には仕事で毎週 1 日 2 日来ております。同期の津田先生とは時々ラウンドしておりますが、ほとんど勝つたこともなく、また今年の私は 80 台どころか 100 以上のスコアでラ

ウンドすることもあり…で全く自信も無かつたのですが、津田先生が昨年のコンペでは準優勝、今年は優勝を狙う！とはりきつておられたので、密かに津田先生にだけは負けないようにと思つてラウンドしたのが良かったのかと思つています。

本当にこの度は大変いい思いをさせていただきましてありがとうございます。

今後とも出来るだけコンペにも参加させていただき、また微力ではございますが仁泉会広島県支部のお力に少しでもなればと思つます。

どうぞ今後ともよろしくお願ひいたします。

—平成 27 年仁泉会広島県支部

ゴルフの会成績—

4 月 26 日

広島東映カントリークラブ

			OUT	IN	GROSS	HC	NET
優勝	白川	重雄	40	44	84	11.9	72.1
2 位	大崎	洲	47	46	93	17.3	75.7
3 位	長尾	光史	56	44	100	23.8	76.2
4 位	伊達	幸生	45	42	87	10.8	76.2
5 位	灰塚	隆敏	49	47	96	19.4	76.6
6 位	津田	幹夫	48	43	91	10.8	80.2
7 位	梶川	博	47	50	97	16.2	80.8
8 位	中崎	育明	40	54	94	13.0	81.0

— 会員消息短信 —

仁泉会広島県支部総会出欠葉書に近況を掲載されている会員の近況報告を掲載します。(平賀)

高 19 期 神田 一郎

高齢(91才)にて いますので、出席不能です。

高 20 期 村上 不二雄

生来の出不精が年令と共に強くなり欠席させていただきます。御盛会をお祈りします。

学 2 期 谷川 篤朗

ウォーキングで体力維持に励んでいます。

学 3 期 武田 啓志

診療を続けています。

学 9 期 前田 中

年齢相応の診療で毎日元気に送り、皆様に宜敷く御盛会を祈念致します。

学 14 期 城口 護

学 18 期 榎殿 透

ご苦勞様です。御盛会を祈つております。

学 19 期 高山 保守

体調のこともあり、本年度を最後に します。

学 19 期 平田 忠範

盛会を祈念致します。

学 20 期 八木 徹

高齢者にてボツボツやっています。

学 22 期 大庭 容子

元気にしています。仕事、ゴルフ、孫守りとバランスを取りながらしています。今回欠席します。皆様によろしくお伝え下さい。

学 22 期 木曾 昭彦

特に変わりはありません。

学 22 期 木村 邦夫

老いをを感じる様になりましたが、何とか元気でやっています。

学 22 期 壠水尾 哲也

外科臨床より引退しました。

学 23 期 灰塚 隆敏

場所柄、中国語、ハングル、スペイン語、アラビア語のできる医師を募集しています。

学 27 期 松田 道雄

特に変わりありませんが、カーブの試合がストレスになっております。

学 30 期 高場 憲夫

当日は学会があり欠席いたします。最近仁泉会の出席もなかなか出来ませんが、そろそろ引退も考えなければならぬ年令となりました。機会があれば出席しますのでよろしく。

学 31 期 岸 和彦

皆様お元気ですか。

学 33 期 伊達 健二郎

広島赤十字・原爆病院勤務が 3 年目になります。

学 35 期 高橋 宏幸

法事と重なり出席できません。

学 38 期 平賀 正文

南区医師会の理事をして一年経ちました。理事が最初より一人少なくなつてしまったので、医師会の仕事が増えました。酒が飲めることができれば良いのと思うことが多くなりました。

学 42 期 田村 健司

このたびは、出席できず残念です。次回は参加いたしますので宜しくお願ひ申し上げます。

学 50 期 谷 充理

し、日々奮闘中です。

学 51 期 久保田 益亘

平素より大変お世話になっております。本年は当直のため、どうしても参加難しそうです。来年以降もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

学 56 期 松村 誠也

大学院生をしております。